

潮来市立日の出小学校（学校長 紫村 栄）

実施日	平成20年2月15日（金）	時間	午前8時30分～午後12時50分
実施場所	体育館，多目的ルーム	対象/人数	全学年 522名
担当教諭	下河邊 みどり	ファシリテーター	菊池 泰・板橋 国明
講師	アンバー・チャン（オーストラリア・県国際交流員） オレリアン・バロン（フランス・県国際交流員） ジョナサン・マイケルズ（アメリカ・県国際交流員）		

活動内容

歓迎の言葉

自己紹介（自国語であいさつ・日本語で自己紹介）

3グループに分かれて、国の遊びや歌、生活（衣食住）の紹介

バロンさんによるパフォーマンス

ランチタイム

児童の感想

・外国の方と初めて会ったときは少し緊張しましたが、話を聞いたり触れ合ったりしていくうちにとても楽しい気持ちになりました。

・アメリカの伝統的な踊りを教えていただきました。難しそうでしたがやってみると、とても覚えやすく楽しかったです。

・オーストラリアに住んでいるカンガルーやコアラの話を知りました。カンガルーがけんかをしている映像がおもしろかったです。

・×ゲームをして、季節や衣服の違いが分かったのでとても勉強になりました。

・国によって文化や食べ物に違いがあることがよく分かりました。

先生の感想

・初めてのワールドキャラバンということで、児童も教師も少し緊張しながら始まりました。しかし、講師の方々の笑顔と楽しいお話が始まると不安はなくなり、楽しい雰囲気の中での交流会となりとてもよかったです。

・これまで児童は、本やインターネットを使って外国のことについて学習してきましたが、今回のように実際に実物を見せていただいたり外国の方の話を聞いたりした方が、何倍も学ぶことができると感じました。

・色々な国の文化に触れ違いが分かり理解していくということは、児童のこれからの生き方にも大きく関わってくる大切なことだと考えさせられました。

成果と課題

・今回初めてワールドキャラバンを活用させていただきました。コーディネーターの方々が本校の意図を汲み取った計画案を立ててくださったおかげで安心して交流会に臨むことができました。

・これまで触れ合ったことのないアメリカ・フランス・オーストラリアの方が来校するということで児童は不安でもあり楽しみでもあったようです。今回の目的は「楽しく外国の文化にふれる」ということだったので、交流の様子や児童の感想から、その目的は十分に達成することができたと考えます。外国に対して興味・関心が高まり、それぞれの国の文化の違いを感じることはできたのは大きな成果です。

・このような機会を継続的に繰り返し、感じるだけでなく理解していけるようになることが大切です。そのためにも児童が自ら課題を持ち十分調べたうえで交流をしていくことで一層理解が深まるようにしていきたいと考えています。

